

5

取組の重点化

1 戦略プロジェクトの設定 ～人口減少克服に向けて～	154
2 マネジメントサイクルの展開	160
(1) 政策点検及び提言	160
(2) 取組の重点化の基本方針の決定	162
(3) 事業の企画・立案・実施	162

県では、2030年のめざす姿の実現に向けて、限られた行財政資源を有効に活用しながら、「産業・雇用」、「安全・安心、健康」、「環境」、「教育・人づくり」の4つの分野の政策・施策体系に掲げる取組を効果的かつ分野横断で展開していくため、「取組の重点化」を図ります。

この計画では、「取組の重点化」を実現していくための手段として、「戦略プロジェクト」を設定するとともに、「マネジメントサイクル」の展開により、効率的・効果的な取組の推進を図り、成果の早期発現をめざします。

1. 戦略プロジェクトの設定 ～人口減少克服に向けて～

「戦略プロジェクト」とは、人口減少克服に向けて、4つの分野を横断し、特に重点的に取り組むべきテーマです。「戦略プロジェクト」として設定するテーマについて、4つの分野で具体的な取組を企画・立案、実施することにより、政策・施策体系に掲げる取組の重点化を実現します。

「青森県基本計画未来を変える挑戦」では、「人口減少克服プロジェクト」、「健康長寿県プロジェクト」、「食でとことんプロジェクト」の3つの戦略プロジェクトを設定し、取組を進めてきました。

この計画では、これまでの取組により成果が現れている分野については一層強化し、課題等には的確に対応していくため、5つの戦略プロジェクトを設定します。人口減少が続く中であっ

ても、平均寿命の延伸や交流人口の拡大、生産性の向上などにより、その影響をできるだけ抑え、伸ばしていく「県内総時間」の拡大の視点を持ちながら、人口減少克服に向けた取組を進め、「ここに生まれて良かった」、「ここで暮らして良かった」と思える青森県づくりをめざします。

「戦略プロジェクト」については、それぞれの取組の柱を定めるとともに、企画・立案した事業を取組の柱に沿って体系的に整理することにより、「戦略プロジェクト」の「見える化」を図ります。

なお、「戦略プロジェクト」については、社会経済情勢の変化を踏まえ、必要に応じて見直しを行うこととします。

戦略プロジェクト ～人口減少克服に向けて～

「食」や「観光」など、本県の強みを生かした分野について、これまでの取組の成果を更に伸ばしていくとともに、若者・女性の県内定着・還流の促進などに向け的確に対応していくため、以下の5つの「戦略プロジェクト」を設定します。



(1) 「選ばれる青森」食と観光成長プロジェクト

豊富な農林水産品や県産食材を使用した食品製造業、流通販売業、飲食店、農山漁村地域でのグリーン・ツーリズムなどの本県の食に関わる産業と、外国人観光客の増加など多彩な地域資源を生かし成長する観光は、本県の強みです。この2つの連携を一層強化し、「経済を回す」取組のけん引役として、更なる成長をめざします。

攻めの姿勢を重視し、国内外に向けた「消費の拡大、販路の拡大」の取組を重点的に推進します。

- 1 **食の商品力を極める**
ブランド化、高付加価値化
- 2 **食の販売力を極める**
観光との連携による輸出・販路拡大、販売力の強化、効果的な情報発信
- 3 **立体観光の推進**
津軽海峡交流圏、航空路線の維持・拡大、クルーズ船・新幹線の誘客促進、二次交通の利便性向上
- 4 **観光消費の拡大**
インバウンド観光消費の拡大、「食」を生かした誘客の推進、テーマ別観光・滞在型観光の推進

(2) 多様なしごと創出プロジェクト

創業・起業の推進、新産業の創出など多様な雇用を創出するほか、各産業分野における働き方改革の推進や労働力の確保、最新機械・技術等の導入による省力化等の取組を推進します。

- 1 **魅力ある雇用の創出**
創業・起業、事業承継、産学官金連携等による新産業・新事業創出、戦略的企業誘致
- 2 **多様な労働力確保**
若者・女性・高齢者など労働力確保、各産業分野のニーズ・将来見通しを踏まえた労働力の適正配分
- 3 **生産性向上・働き方改革**
AI・IoTなど革新技術の活用、職場環境の整備、業務効率化、産業人財の能力開発

(3) 「住みたいあおもり」若者・女性プロジェクト

一人でも多くの若者、女性の県内定着と還流の促進に向け、本県の「暮らし」や「しごと」に関する情報を、ターゲットや段階に応じて提供していくほか、魅力ある生活環境づくりのため、暮らしやすさの向上や文化・芸術の情報発信、移住相談体制の充実や結婚・妊娠・出産・子育てしやすい環境づくりなどに取り組みます。

- 1 **高校生・大学生の県内定着促進**
本県の「暮らし」や「しごと」に関する生徒・学生・保護者・教員・県内企業の相互理解の促進
- 2 **女性の県内定着促進**
就労支援、職場環境の整備と気運醸成、人財の確保、女性活躍推進
- 3 **移住・Uターン促進**
移住・定住対策の加速化、青森県のイメージアップ、多様な「しごと」の確保、住まいの確保、交流促進
- 4 **魅力ある生活環境づくり**
暮らしやすさの向上、文化・芸術の充実と情報発信、自然保全
- 5 **結婚・妊娠・出産・子育てしやすい環境づくり**
結婚から子育てまでを社会全体で支援する環境づくり

(4) 未来へつなぐ「地域のゆりかご」プロジェクト

人口が減少しても持続可能な地域づくりを進めるため、農山漁村における地域経営や観光を活用した地域づくり、保健・医療・福祉体制の充実、生活機能の維持・確保、多様な担い手の確保・育成などに取り組みます。

特に、2025年の超高齢化時代を見据え、高齢者が住み慣れた地域の中で居場所や生きがいを持ち、安心して暮らせる環境づくりに向け、市町村や地域と連携しながら、地域主体の取組を促進します。

- 1 **持続可能な地域づくり**
地域経営体の強化、観光による地域づくり
- 2 **保健・医療・福祉体制の充実**
安心して暮らせる地域づくり
- 3 **交通ネットワーク形成・買物支援の推進**
公共交通の維持と利便性向上、買物支援の推進
- 4 **多様な主体・人財の参画・協働**
地域の担い手確保・育成

(5) 健康ライフ実現プロジェクト

将来を担う子どもや若者を始め、県民の健康意識の向上、食生活や運動など生活習慣の改善、こころの健康づくりなどの取組を進めます。

- 1 **県民の健やか力向上**
あおり型健康経営の推進、がん対策、生活習慣の改善、健診受診率の向上と医療提供環境の整備
- 2 **「食」と「運動」で健康**
食習慣の改善、むし歯予防、スポーツを活用した健康づくり、自然活動・体験の充実
- 3 **こころの健康**
こころの健康問題対策、自殺予防対策

県内総時間について

「青森県基本計画未来を変える挑戦」では、これからの伸びしろを獲得していくため、「県内総時間」という考え方を提示しました。

人口減少が進むことにより、労働力の減少による生産活動の低下に加え、消費者も減少するなど、経済規模の縮小が懸念されます。

「県内総時間」は、そのような中であっても、平均寿命の延伸や交流人口の拡大、生産性の向上などにより、その影響をできるだけ抑え、伸ばしていくための視点です。

「県内総時間」の拡大は、本県の経済規模を維持・拡大していくだけでなく、生活機能の確保など県民の生活面での充実にもつながり、2030年のめざす姿の実現に向けて大事な考え方です。

この計画においても「県内総時間」の拡大の視点を踏まえながら、取組の重点化を図っていくこととします。

県内総時間

青森県民であるなしにかかわらず、
青森県という一定の地域で一定の期間に使われる時間

県民が県内で使う時間
(県民総時間)
平均寿命の延伸などにより増加

+

県外からの来訪者
などの滞在時間
交流時間の拡大などにより増加

=

(参考) 戦略プロジェクトと4分野との関係

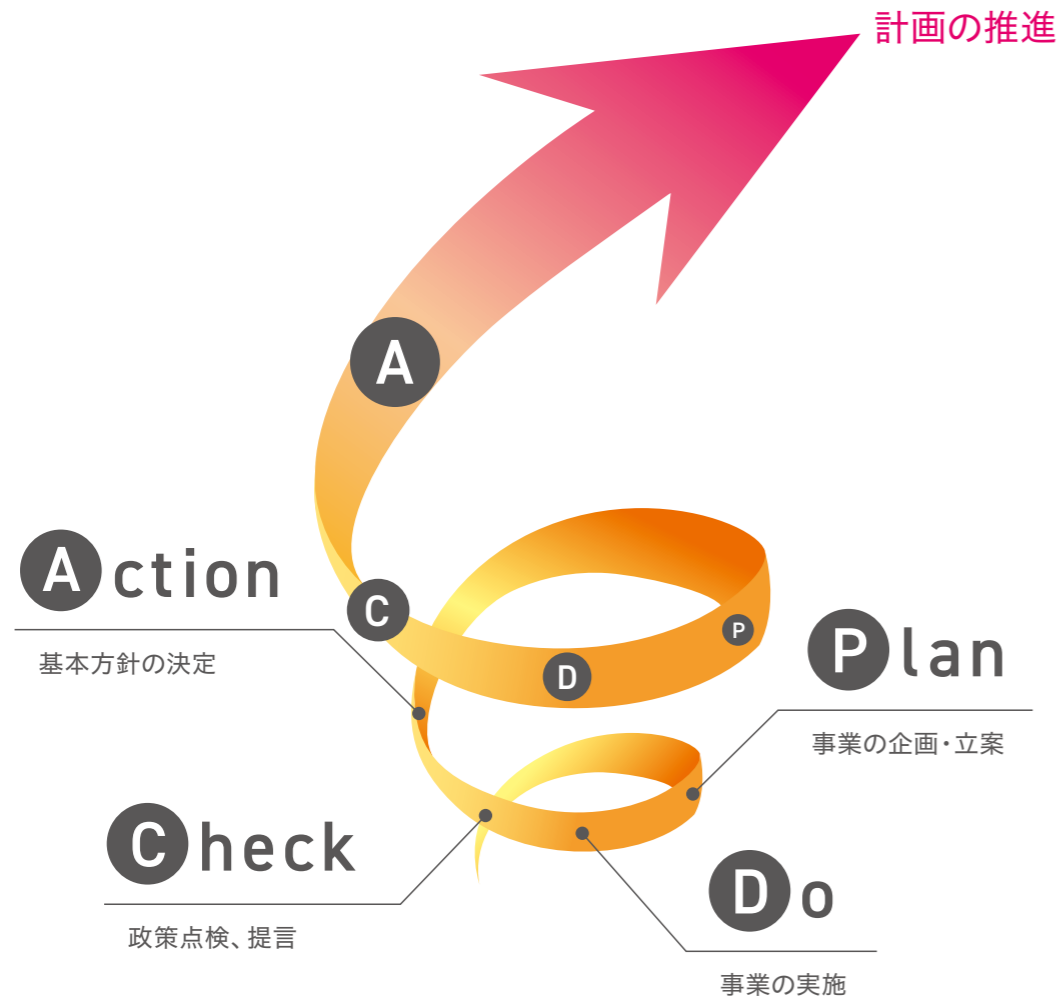
戦略プロジェクトは、分野を横断して取組の重点化を図っていくものであり、4つの分野の政策・施策の全てが対象となります。

その中でも、各プロジェクトと特に関連の深い主な政策は以下のとおりです。



2. マネジメントサイクルの展開

政策・施策体系に基づく取組の成果や課題などについて、青森県総合計画審議会による検証も実施しながら政策点検を行い、その結果を効果的・戦略的な取組の企画立案や実効性の高い事業の実施につなげるためのマネジメントサイクルを展開します。



(1) 政策点検及び提言

政策・施策体系に基づく取組の成果を検証するための政策点検を行うとともに、課題や今後の方向性を踏まえた上で、大局的な視点、県民の視点から、翌年度県が重点化すべき取組を明らかにするため、

- ① 庁内における自己点検
- ② 自己点検に係る青森県総合計画審議会の検証
- ③ 青森県総合計画審議会から知事への提言を毎年度実施します。

政策点検の実施に当たって

庁内における自己点検及び青森県総合計画審議会の検証に当たっては、「まち・ひと・しごと創生青森県総合戦略」に掲げる基本目標及び重要業績評価指標(KPI)、各政策分野に関連する個別計画に掲げる数値目標、その他関連する指標の状況などにより確認していきます。

なお、これまで「注目指標」として設定していた「1人当たり県民所得」と「平均寿命」については、総合戦略の基本目標等にも掲げられており、これらの状況と合わせて確認していきます。

庁内における自己点検結果は、毎年度「アウトルックレポート[※]」として公表します。

「まち・ひと・しごと創生青森県総合戦略」に掲げる基本目標及び重要業績評価指標 (KPI)

基本目標

- 製造品出荷額等
- 農家1戸当たりの農業産出額
- 農林水産品輸出額
- 延べ宿泊者数
- 県外からの転入者に占める移住者等の割合
- 県内大学等卒業生(大学、短大、高専、専修学校)の県内就職内定率
- 県内高等学校卒業就職者の県内就職率
- 合計特殊出生率
- 平均寿命

重要業績評価指標 (KPI)

- りんごの輸出量
- 6次産業化アドバイザー等の派遣を通じた個別相談件数
- ライフ産業新規事業分野参入企業数
- 青森県再生可能エネルギー産業ネットワーク会議会員数
- 外国人延べ宿泊者数
- 観光消費額
- (公財)21 あおもり産業総合支援センターのコーディネーター等による県内中小企業の積極的な事業展開に対する指導・助言件数
- 青森県内の創業支援拠点を利用した創業者数
- 移住に関する相談・情報提供の件数
- 中学校職場体験及び高等学校インターンシップ実施率
- 農山漁村における地域経営体数
- 介護保険制度の要支援1・2の方の維持・改善率
- 地域移行(障害者支援施設の入所者数)
- 自主防災組織活動カバー率
- 県内における地域公共交通会議の設置数(県及び市町村)
- この地域で子育てをしたいと思う親の割合
- 学習に関心・意欲を持つ子供の割合
- 肥満傾向にある子ども(小学校5年生の中等度・高度肥満傾向児)の割合
- メタボリックシンドロームの該当者及びその予備群の割合
- ゲートキーパーの育成数
- がん診療連携拠点病院充足率(がん診療連携拠点病院の整備された二次医療圏の割合)
- 医師臨床研修マッチング率
- 周産期死亡率
- 総合型地域スポーツクラブ数及び設立準備組織数

[※]アウトルックレポート:一般的には、現状分析に基づき将来の展望を示すものことです。

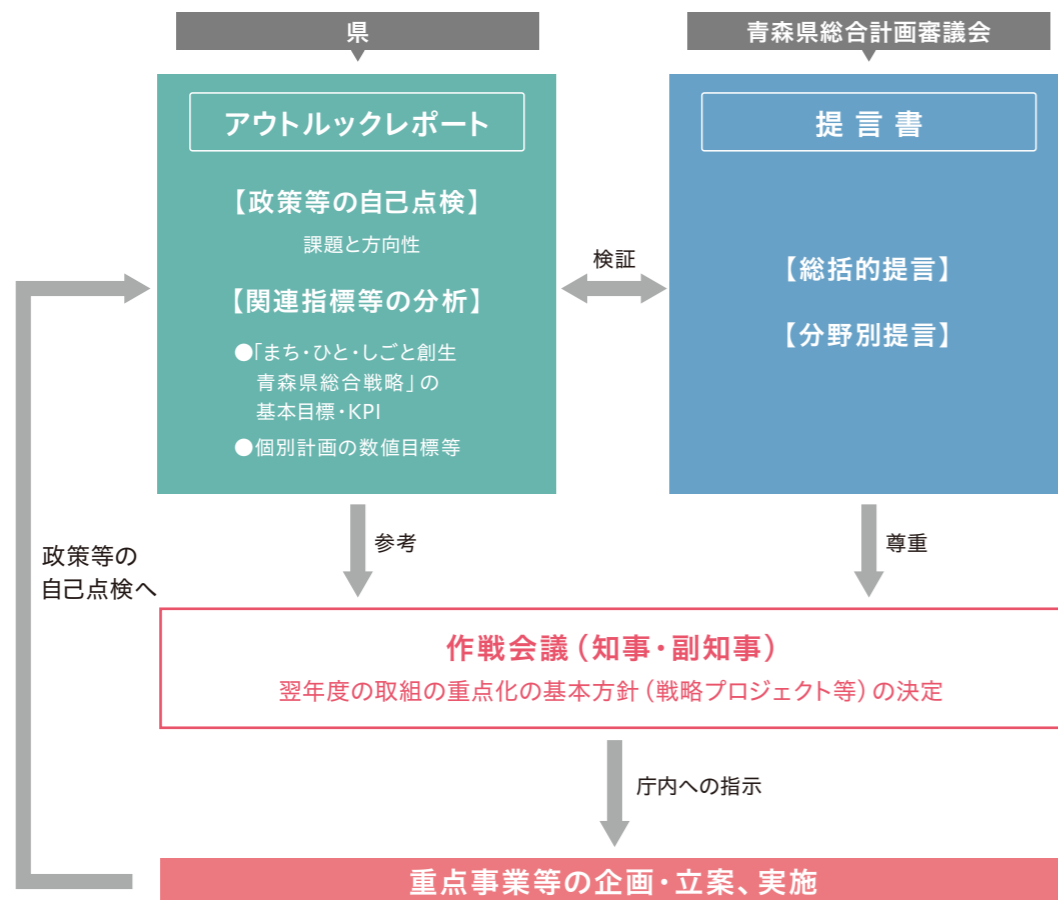
(2) 取組の重点化の基本方針の決定

(1)の点検等を踏まえ、知事をトップとする「作戦会議」において、翌年度の「戦略プロジェクト」及び4つの分野に係る「取組の重点化の基本方針」を決定し、庁内各部局等に指示します。これにより、点検等の結果が翌年度の事業に反映されていきます。

(3) 事業の企画・立案・実施

庁内各部局等は政策・施策体系に基づき、「戦略プロジェクト」など「取組の重点化の基本方針」を踏まえた事業等を企画・立案し、予算編成作業などを経て実施します。

マネジメントサイクル概略図



6

計画の推進

- 1 SDGsの理念を踏まえた各種施策の展開 164
- 2 ICT利活用対策の充実強化 166
- 3 あらゆる主体の参画・連携強化と協働の推進 166
- 4 情報発信 167
- 5 男女共同参画の推進 167
- 6 行財政改革の推進 167